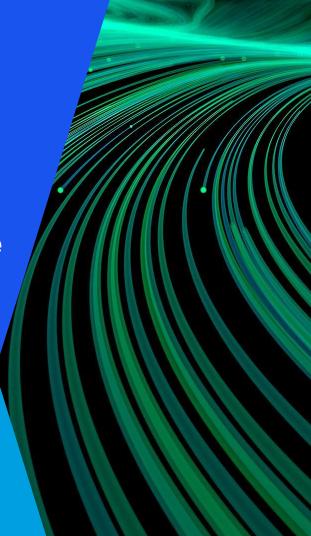


Yappli パーソナライズプッシュAPIとTreasure Dataの連携について



パーソナライズプッシュAPIとの連携概要



■パーソナライズプッシュAPI概要

- Yappliで制作したアプリに対し、外部のシステムからプッシュ通知を配信することが可能となります。
- ユーザーごとにメッセージ内容を変化させたプッシュ配信を送ることができる機能です。
- Yappli CMSで予めメッセージテンプレートを設定し、可変する部分を設定したCSVファイルを用意することにより、個別のプッシュメッセージの配信が可能となります。

■Treasure Data連携概要

・Treasure Dataに保存しているデータをWorkflowのCustomScriptで抽出、CSVファイルにしてパーソナライズプッシュ APIに送信することによって、送信した内容がテンプレートの変数部分に反映された状態でプッシュメッセージが送信されます。

© Treasure Data

配信イメージ



通知センター



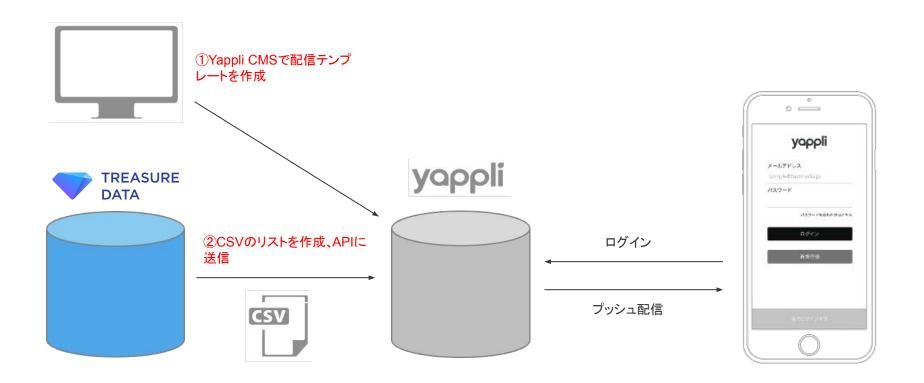
アプリ内ポップアップ





配信までの流れ



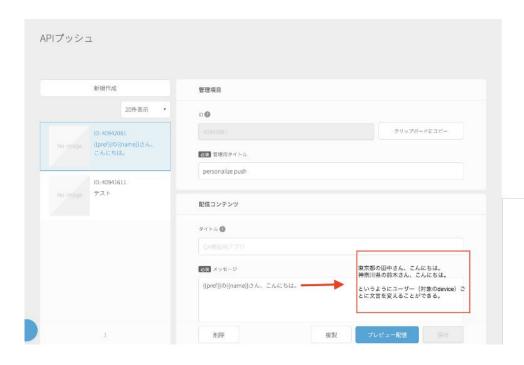


© Treasure Data

Yappli CMSの設定例



メッセージテンプレートをYappli CMSで予め設定し、可変する部分を設定したcsvを用意することにより、 個別のプッシュメッセージの配信が可能となります。





CSVの設定





■設定詳細

- ・可変文字列は一つにつき最大20文字まで、最大5つ設定が可能です。
- データ最大長は10万行 or 30MBです。
- ・1つのCSV内で同一のmember_idを指定した場合にはエラーとなります。
- ・空文字が含まれていたり、ヘッダーのカラム数に足りない行は配信時に対象から除外されます。

© Treasure Data 6

パーソナライズプッシュAPI仕様



■API仕様

プロトコル	HTTPS 1.1
暗号化方式	TLS1.2
Content-Type	multipart/form-data
文字コード	UTF-8(BOMなし)
改行コード	LF
レスポンス	JSON
レスポンスタイムアウト	15秒

■補足事項

- ・リクエストを送信すると即時プッシュ配信が行われます。
- ・連続してリクエストを行う際には最低60秒間隔を開けてください。